

□ 要請番号 (JL02722A40)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|------|------------|----------|------|-----------|------|---------------------------|
| ベトナム | H113 作業療法士 | 20~45歳のみ | 個別 | 交替 2代目 | 2年 | ・2022/4・2023/1・ 2023/2 |



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

労働省病兵社会省

2) 配属機関名 (日本語)

ホーチミン整形リハビリテーションセンター

3) 任地 (ホーチミン市) JICA事務所の所在地 (ハノイ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

本センターは労働傷病兵社会省直轄の施設として1966年に設立された。労働災害、交通事故、疾病、先天性障害など広く障害者のための回復期リハビリテーション施設として機能している。リハビリ科、診察科、手術科、義足科等があり、医師18名、準医師1名、看護師26名、理学療法士12名、検査技師2名、放射線技師2名を含む総勢75名が在籍する。病床80床、1日あたりの外来患者は約100名、入院患者約60~80名。2016年まで理学療法士隊員が活動し、2018-2次隊の作業療法士隊員は2020年3月にコロナ禍で退避帰国後任期終了。国際赤十字委員会が義足製作の支援を20年以上にわたって実施中である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

隊員が配属されるリハビリ科には、理学療法士12名が所属し、1日あたり入院患者20名と外来患者60名が治療を受けている。現在センターには作業療法室が設置されているが、担当理学療法士が上肢機能訓練道具や滑車運動器、自転車等の運動療法用具の使い方を患者に説明し、患者が自主練習を行うに留まっている。対象患者の7割は高齢者であり、その多くが脳血管障害の患者である。隊員には2名の理学療法士と共に作業療法を実施しつつ、同僚の知識・技術向上を図り、作業療法士人材育成を支援すること、及び医師も含めたセンターの医療従事者に、作業療法について紹介し理解を広めることが求められる。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先スタッフの一員として以下の活動を実施し、リハビリテーションの質の向上を目指す。

- 主に脳血管障害や頭部外傷の高齢患者に対し作業療法を実施する。
- 患者への訓練を通して、同僚と意見を交換し、作業療法人材の育成を支援する。
- 同僚のニーズに即した勉強会等を企画実施し、能力向上に貢献する活動を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

起立用斜面台、平行棒、バランスボール、訓練用階段、自転車、滑車運動器、介護予防マシン各種、作業療法机、ペグボード、ワイピングボード

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:センター長(50代/大卒)

リハビリ科科長(50代/医師)
主なC/P1(20代/技師/大卒)
C/P2(50代/技師/専門卒)

活動対象者:主に脳血管障害者や頭部外傷の高齢患者

5) 活動使用言語

ベトナム語

6) 生活使用言語

ベトナム語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：(作業療法士)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：現場応用力が求められる

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(20～35°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

【特記事項】

【類似職種】